

# 自身と向きあい自分に尽くし、

# MiRAiがある 未来を描く未来

誰もが知っていて、建っているのが当たり前のようなものだけど、町の精神的な支えになっていたり、みんなが誇れるものだったり。そして、将来を考えると住民の心をつなげてくれる。

私たちの未来にはいくつもの可能性が広がっています。かなえたい夢や、なりたい自分を指すために、何をどうするか…。未来に向かって進んでいくために必要なものは何か…。ここでは、広報担当者が友人・知人・先輩・後輩などを介してたどり着いた4人の未来さんに「未来」を聞きました。

邑楽町は平地ばかりで高いところがなく、平均で海拔25m、町内でもその差は5mくらいしかありません。シンボルタワー未来MiRAiは、平成5年、「高いところがほしい」という町民の総意を結集し造られたものです。未来に羽ばたく町のシンボルとして、さらに町のランドマークとして大空に伸びてほしいという意味を込めて【未来MiRAi】の名前が付けられました。



**浦野 未来さん**・22区坪谷・15歳  
高校で男子サッカー部のマネジャーをしています。1年生です。勉強も運動も特別に何かすごいことができるわけじゃない「普通」な私。しかも不器用(笑)。裏方に徹するマネジャーが自分の性格に合っているのか、毎日の部活動が楽しいです。



部員が頑張っているんだから私も瞬間でしななな。頑張るし、応援してくれようか。

**金津 未来さん**・16区(藤川)・29歳  
結婚を機に館林市から邑楽町に来ました。「未来」って女の子に多い名前なんですよ。かね。何かと「ちゃん」を付けられることが多い記憶があります。でも、嫌な思いをしたことはないです。覚えられやすいみたいで(笑)。



3歳になる蒼梧くんのためにも、笑顔が絶えない。あんなにいい家庭を築いていきたいです。

**岩崎 未来さん**・17区秋妻・高崎市在住・31歳  
人として成長できる仕事だからそれを今、私の言葉で伝えたい



プライベートも充実させたい私(笑)。  
し、応援したい。私はそのサポートをあげられるようにしたい。

**小林 未来さん**・1区下野・川越市在住・31歳  
タワーには親近感を抱いています。いつも未来を見てるって感じが好きです。



ほらね。タワーがこんな近くに(笑)。  
雑貨屋さんになる。小学生のときからの夢の一つを今、動かして始めています。

そんな部活動が中心の高校生活。その入学前に、生まれて初めて美容室に行ったんです。それまでは、美容師のお母さんに、ずっと切ってもらっていました。ドキドキしながら切ってもらっていると、鏡に映る美容師さんのハサミの動きや、立ち居振る舞いがカッコよくて思わず見とれちゃいました。美容師になりたい、って目標がより強くなつた瞬間です。

結婚を機に館林市から邑楽町に来ました。「未来」って女の子に多い名前なんですよ。かね。何かと「ちゃん」を付けられることが多い記憶があります。でも、嫌な思いをしたことはないです。覚えられやすいみたいで(笑)。

看護学生だったとき、命の現場で何もできない自分が悔しかった。そんな出来事がきっかけで助産師を志し、8年間勤めました。助産師は出産に臨むお母さんと赤ちゃんと寄り添い、サポートする仕事。看護師も助産師も、人の命に関わるという責任の重い仕事だけど、その人らしく生きられるよう、元気になるようお手伝いできることに、やりがいを感じていました。

高校生のときに出会ったフラワーアレンジの世界が、ずっと日常にあります。花は生き物。その魅力を表現する仕事は私にとってやりがいある仕事で、9年間続けました。その仕事を昨年退職。すぐに実家を出て人生初のアパート暮らしを始めました。そして炊事洗濯で大変。親のありがたみを感じています(笑)。そんな親が名付けてくれた「未来」がわりいらしくお気に入りです。

邑楽町には未来MiRAiがある  
未来を描く未来

想いを描き、未来を拓く。

未知数の 未来に わくわく

今を生きて  
ここの 邑楽に生きて  
未来を創る



右に描いたコトバに写真や  
絵を添えよう！

あなたが描く未来を  
まち  
この邑楽で...

あなたが思い描く「夢」「希望」「未来」を、コトバにしよう！

フォトフレーム

※写真や書いた絵を貼ってね！  
たて53mm×よこ75mm

あなたが思い描いた未来。

広報おうらにも教えてください。



描いたコトバとフレームを写真に撮って、  
下記メールアドレスへ

koho@town.ora.gunma.jp

←メールアドレスのQRコード